

4.3 フィリピの信徒への手紙 1章 27節～2章 4節

ひとり一人の・共同の内的生活のあり方？

- 「キリストの福音にふさわしい生活を送りなさい」でパウロはどのような生き方を勧めているのでしょうか。 How should we live, according to Paul's words, to conduct ourselves in a matter worthy of the gospel of Christ? (v27)

[Ref] 27 ひたすらキリストの福音にふさわしい生活を送りなさい。そうすれば、そちらに行ってもあなたがたに会うにしても、離れているにしても、わたしは次のことを聞けるでしょう。あなたがたは一つの霊によってしっかり立ち、心を合わせて福音の信仰のために共に戦っており

[Ref] 27 Whatever happens, conduct yourselves in a manner worthy of the gospel of Christ. Then, whether I come and see you or only hear about you in my absence, I will know that you stand firm in the one Spirit, striving together as one for the faith of the gospel

[A] 「生活する（ポリテューエステ：国籍（ポリテューマ）」市民生活をする。フィリピの人たちが、ローマの市民権の特権と義務と同じように、天に国籍を持つものであることを示すべき。

生活する πολιτεύομαι I. to be a citizen

II. to administer civil affairs, manage the state

III. to make or create a citizen

A. to be a citizen

B. to behave as a citizen to avail one's self of or recognise the laws to conduct one's self as pledged to some law of life

[Ref] 3:20 しかし、わたしたちの本国は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、わたしたちは待っています。

[Ref] 1Thess 2:12 呼びかけて、神の御心にそって歩むように励まし、慰め、強く勧めたのでした。御自身の国と栄光にあずからせようと、神はあなたがたを招いておられます。

[Ref] Col 1:10 すべての点で主に喜ばれるように主に従って歩み、あらゆる善い業を行って実を結び、神をますます深く知るように。

[Ref] Acts 23:1 そこで、パウロは最高法院の議員たちを見つめて言った。「兄弟たち、わたしは今日に至るまで、あくまでも良心に従って神の前で生きてきました。」

(Continued)

[DQ] フィリピの人たちにとって、ローマ市民としてふさわしい生活を送ることと、天に国籍を持つ、神の子としてふさわしい生活をおくることは、どのような違い、軋轢、親和性があったでしょうか。

[Ref] Lk 15:19 もう息子と呼ばれる資格はありません。雇い人の一人にしてください』と。』

[Ref] 1Cor 11:27 従って、ふさわしくないままで主のパンを食べたり、その杯を飲んだりする者は、主の体と血に対して罪を犯すことになります。

[DQ] 「一つの霊によってしっかり立ち」は「福音の信仰のために戦う」ことでしょうか。

[A] 敵対者・反対者が想定されていることは確かだろう。

[DQ] 「一つの霊によってしっかり立ち、心を合わせて（一つにして）」とは。

[A] 霊はおそらく、神様の霊、心は、お互いの心。神によって立ち、互いに協力して。

[DQ] 「福音の信仰のために戦う」とは。

[DQ]. これは、ひとり一人がすべきことですか、共同ですることですか。

[DQ] パウロが、フィリピに行くこと（そちらに行っただけであなただけに会うにしても、離れているにしても）に関してはどう言っていましたか。

[Ref] 24 だが他方では、肉にとどまる方が、あなたがたのためにもっと必要です。25 こう確信していますから、あなたがたの信仰を深めて喜びをもたらすように、いつもあなたがた一同と共にいることになるでしょう。26 そうなれば、わたしが再びあなたがたのもとに姿を見せるとき、キリスト・イエスに結ばれているというあなたがたの誇りは、わたしゆえに増し加わることになります。

- ひとり一人がしっかりと立ち、共に福音の信仰のために戦うとは、どのようなことを勧めているのでしょうか。What does it mean by saying that ‘you stand firm in the one Spirit, striving together as one for the faith of the gospel ’? (v27)

個人と集団

[Ref] 27 ひたすらキリストの福音にふさわしい生活を送りなさい。そうすれば、そちらに行っても、あなたがたに会うにしても、離れているにしても、わたしは次のことを聞けるでしょう。あなたがたは一つの霊によってしっかりと立ち、心を合わせて福音の信仰のために共に戦っており、

[Ref] 27 Whatever happens, conduct yourselves in a manner worthy of the gospel of Christ. Then, whether I come and see you or only hear about you in my absence, I will know that you stand firm in the one Spirit, striving together as one for the faith of the gospel

[新改訳] 27 ただ、キリストの福音にふさわしく生活しなさい。そうすれば、私が行ってあなたがたに会うにしても、また離れているにしても、私はあなたがたについて、こう聞くことができるでしょう。あなたがたは霊を一つにしてしっかりと立ち、心を一つにして福音の信仰のために、ともに奮闘しており、

[DQ] キリスト教の福音と相容れないものを排斥するということでしょうか。同性愛、LGBTX、進化論、または、逆に、同性愛は罪、創造論と戦う？

[DQ] 誰と、何のために、戦うのでしょうか。

[A] 反対者？ 福音の前進（12）を疎外するもの、と、福音の前進のために、戦う。

[Note] 福音の信仰のために τῆς πίστεως τοῦ εὐαγγελίου: 福音の信仰によって、福音の信仰の点で、福音の信仰と、福音の信仰のために

[DQ] 判断基準は、何なののでしょうか。

[A] 「一つの霊」（聖霊、ひとの霊？）、「福音」なのだろうが。

[DQ] この言葉を発することで、フィリピの信徒達に通じるものがったのでしょうか。

(Continued)

[DQ] 「ひとり一人がしっかりと立ち、共に福音の信仰のために戦って」いれば、ねたみや、党派心・分派はないのではないのでしょうか。

[DQ] 現代のキリスト教会の状態は、党派心、分派ではないのでしょうか。

[Ref] 18 だが、それがなんであろう。口実であれ、真実であれ、とにかく、キリストが告げ知らされているのですから、わたしはそれを喜んでいきます。これからも喜びます。

行くにしても離れているにしても

[DQ] なぜパウロは「そちらに行ってあなたがたに会うにしても、離れているにしても」と書くのでしょうか。24 節から 26 節とあわせて考えてみましょう。

[A] フィリピの信徒たちのところに、行けば、すべてがうまくいくとは思っていない。思って欲しくない。肉にとどまり、フィリピを訪問することが、神のみこころと考えることを払拭している。個人的に、フィリピ訪問を望んでいても、それが目標ではない。行くことが絶対ではなく、行けない（行かないことが神様の御心）かもしれない。もっと望んでいることがある。

パウロだけに頼る生き方ではない、生き方を勧めているともいえる。

- 反対者たちの滅びと、あなたがたの救いとは、何を意味しているのでしょうか。 What does Paul mean by ‘those who oppose you will be destroyed, but you will be saved’? (v 28)

だれに何を指し示しているのか？

[Ref] 28 どんなことがあっても、反対者たちに脅されてたじろぐことはないのだと。このことは、反対者たちに、彼ら自身の滅びとあなたがたの救いを示すものです。これは神によることです。

[Ref] 28 without being frightened in any way by those who oppose you. This is a sign to them that they will be destroyed, but that you will be saved —and that by God.

[DQ] 「反対者たちに脅されてたじろぐ」とはどのような状況でしょうか。具体的な例で説明してみましょう。

[反対者 (ἀντίχειμα)] to be set over against, opposite to to oppose, be adverse to, withstand

[Ref] Lk 13:17, 21:15, 1Cor16:9, Gal5:17¹³, 2Thess2:4, 1Tim1:10, 5:14

[Ref] Lk 13:10-17 17 こう言われると、反対者は皆恥じ入ったが、群衆はこぞって、イエスがなされた数々のすばらしい行いを見て喜んだ。

[Ref] Lk 21:14, 15 15 どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、わたしがあなたがたに授けるからである。

[Ref] 1Cor 16:9 わたしの働きのために大きな門が開かれているだけでなく、反対者もたくさんいるからです。

[Ref] Gal 5:17 肉の望むところは、霊に反し、霊の望むところは、肉に反するからです。肉と霊とが対立し合っているのです、あなたがたは、自分のしたいと思うことができないのです。

[A] (自分たちのように) 神の敵であったものが、神の見方となること。

(Continued)

¹³ἀντίχειμα

[DQ] どのような反対者がいたと思いますか。使徒16章の記事を思い出してみましょう。

[Ref] Acts 16:20, 21 そして、二人を高官たちに引き渡してこう言った。「この者たちはユダヤ人で、わたしたちの町を混乱させております。21 ローマ帝国の市民であるわたしたちが受け入れることも、実行することも許されない風習を宣伝しております。」

[DQ] フィリピにはどのような戦いがあったのでしょうか。

[Craddock] フィリピは、小ローマとして自己を誇り、官僚的、愛国的な町であった。カエサルに忠誠を示さず、これに連ならない人間や運動に疑いをいだき、そしておそらく、きわめて反ユダヤ的であったので（使徒16:20,21）この都市はキリスト教徒がここで福音に生きるのを困難にすることができたし、また現にそうした。

[Note] 合気道の神様 塩田剛三は「合気で一番強い技とはなんですか？」の問いに「それは自分を殺しに来た相手と（笑顔ひとつで）友達になることです」と言われました。（相手の強さを無力化すること）

(Continued)

[DQ] 反対者とはどのような人たちなのでしょう。

[A] 神の敵、分派のようなもの？（天国の）福音をあざ笑うもの？

[Ref] 1Thess 2:2 無駄ではなかったどころか、知ってのとおり、わたしたちは以前フィリピで苦しめられ、辱められたけれども、わたしたちの神に勇気づけられ、激しい苦闘の中であなたがたに神の福音を語ったのでした。

[DQ] 「反対者たちに脅されてたじろぐことはない」とはどのようなことが想定されているのでしょうか。

[Ref] 2Tim 3:12 キリスト・イエスに結ばれて信心深く生きようとする人は皆、迫害を受けます。

[Ref] 29 つまり、あなたがたには、キリストを信じるだけでなく、キリストのために苦しむことも、恵みとして与えられているのです。

[DQ] なぜ、キリストの福音にふさわしく生活することが、救いとなり、また、反対者たちの滅びとなるのでしょうか。

[DQ] 最後の「これは、神によることです。」とはなにを伝えているのでしょうか。「これは」は何をさしているのでしょうか。

[Ref] 28 どんなことがあっても、反対者たちに脅されてたじろぐことはないのだと。このことは、反対者たちに、彼ら自身の滅びとあなたがたの救いを示すものです。これは神によることです。

[DQ] 福音が伝えられていれば、喜ぶのではなかったですか。それでは十分ではないのでしょうか。

[DQ] 「滅びも、救いも神による。」
「神に滅ぼされ、神に救われる。」
と言うことでしょうか。

- 苦しむことを恵みとして与えられているとは、どのようなことを伝えているのでしょうか。How do you interpret ‘it has been granted to you on behalf of Christ not only to believe in him, but also to suffer for him’? (vs29,30)

[Ref] 29 つまり、あなたがたには、キリストを信じるだけでなく、キリストのために苦しむことも、恵みとして与えられているのです。30 あなたがたは、わたしの戦いをかつて見、今またそれについて聞いています。その同じ戦いをあなたがたは戦っているのです。

[Ref] 29 For it has been granted to you on behalf of Christ not only to believe in him, but also to suffer for him, 30 since you are going through the same struggle you saw I had, and now hear that I still have.

[口語訳] 29 あなたがたはキリストのために、ただ彼を信じるだけでなく、彼のために苦しむことをも賜わっている。30 あなたがたは、さきにわたしについて見、今またわたしについて聞いているのと同じ苦闘を、続けているのである。

[DQ] 「あなたがたは、わたしの戦いをかつて見、今またそれについて聞いています。」は、具体的にどのようなことをさしていると思いますか。

[DQ] パウロはどう考えていたのでしょうか。

[Ref] Phil 3:10 わたしは、キリストとその復活の力を知り、その苦しみにあずかって、その死の姿にあやかりながら、

苦労は不幸ではない

しかし、苦労は幸福ではない。

- パウロは、フィリピの信徒の人たちに、なにを願っていますか。What does Paul wish for the Philip-pians? (vs1,2)

[Ref] 1 そこで、あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、2 同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。

[新改訳] 1 こういうわけですから、もしキリストにあって励ましがあり、愛の慰めがあり、御霊の交わりがあり、愛情とあわれみがあるなら、2 私の喜びが満たされるように、あなたがたは一致を保ち、同じ愛の心を持ち、心を合わせ、志を一つにしてください。

[DQ] 「そこで（こういうわけですから）」とは何をうけているのでしょうか。

[DQ] 「幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら」とは、それが殆どないことを想定しているのでしょうか。（新改訳は「もし、なら」の構文）

[A] おそらくそうではない。条件文ではないとしてよい。(Craddock) 「いくらかでも与えられているのであるから」

[励まし (greektext par'aklhis)] I. a calling near, summons, (esp. for help)

II. importation, supplication, entreaty

III. exhortation, admonition, encouragement

IV. consolation, comfort, solace; that which affords comfort or refreshment thus of the Messianic salvation (so the Rabbis call the Messiah the consoler, the comforter)

V. persuasive discourse, stirring address instructive, admonitory, conciliatory, powerful hortatory discourse

[Ref] 2Cor 13:13 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがた一同と共にあるように。

(Continued)

[DQ] 一致がなかったのでしょうか。同じ思いではなく、同じ愛を抱いているわけではなく、こころを合わせているわけではなく、思いを一つにしているわけではなかったのでしょうか。

内部でのリーダーシップ

[Ref] 4:2,3 わたしはエボディアに勧め、またシンティケに勧めます。主において同じ思いを抱きなさい。3 なお、真実の協力者よ、あなたにもお願いします。この二人の婦人を支えてあげてください。二人は、命の書に名を記されているクレメンズや他の協力者たちと力を合わせて、福音のためにわたしと共に戦ってくれたのです。

ユダヤ教律法主義

[Ref] 3:2-4 あの犬どもに注意しなさい。よこしまな働き手たちに気をつけなさい。切り傷にすぎない割礼を持つ者たちを警戒しなさい。3 彼らではなく、わたしたちこそ真の割礼を受けた者です。わたしたちは神の霊によって礼拝し、キリスト・イエスを誇りとし、肉に頼らないからです。とはいえ、肉にも頼ろうと思えば、わたしは頼れなくはない。だれかほかに、肉に頼れると思う人がいるなら、わたしはなおさらのことです。

パウロとの関係の濃さの違い

[Ref] 1:5 それは、あなたがたが最初の日から今日まで、福音にあずかっているからです。

[Note] しかし、フィリピの信徒達をひとつとして扱っている。分け隔てはしていない。「あなたがた」、「あなたがた一同」

[Ref] 1:1 キリスト・イエスの僕であるパウロとテモテから、フィリピにいて、キリスト・イエスに結ばれているすべての聖なる者たち、ならびに監督たちと奉仕者たちへ。2 わたしたちの父である神と主イエス・キリストからの恵みと平和が、あなたがたにあるように。

- 「一致」「同じ」「心を合わせ」「一つ」と続きますが、これは、どのような状態を意味しているのでしょうか。What do you think about the oneness expressed by 'like-minded,' 'same love,' 'one in spirit,' and 'one mind'? (vs1,2)

[Ref] 1 こういうわけですから、もしキリストにあって励ましがあ、愛の慰めがあり、御霊の交わりがあり、愛情とあわれみがあるなら、2 私の喜びが満たされるように、あなたがたは一致を保ち、同じ愛の心を持ち、心を合わせ、志を一つにしてください。

[Ref] 1 Therefore if you have any encouragement from being united with Christ, if any comfort from his love, if any common sharing in the Spirit, if any tenderness and compassion, 2 then make my joy complete by being like-minded, having the same love, being one in spirit and of one mind.

既出

[Ref] 27 ひたすらキリストの福音にふさわしい生活を送りなさい。そうすれば、そちらに行ってもあなたがたに会うにしても、離れているにしても、わたしは次のことを聞けるでしょう。あなたがたは一つの霊によってしっかり立ち、心を合わせて福音の信仰のために共に戦っており

[DQ] 「一致」の反対はなんですか。unison と harmony どちらが近いでしょうか。

[DQ] 愛による一致はなぜそれほどたいせつなのでしょう。Why is it so crucial for 'being one in spirit'? (vs1,2)

[A] 愛による一致をもとめるのであって、正しさによる一致ではない。

- 互いに人を自分よりすぐれたものとする、自分のことばかりでなく、他人のことも考えなさいとは、倫理的なすすめをしているのでしょうか。ひとにとって、本質的なことなののでしょうか。Is it to be just ethical not to be selfish and to value others above oneself? (vs 3,4)

[Ref] 3 何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、4 めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。

[新改訳] 3 何事でも自己中心や虚栄からすることなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。4 自分のことだけでなく、他の人のことも顧みなさい。

[Ref] 3 Do nothing out of selfish ambition or vain conceit. Rather, in humility value others above yourselves, 4 not looking to your own interests but each of you to the interests of the others.

[DQ] 自己中心と党派心は、同じでしょうか。どのような関係にあるのでしょうか。

[DQ] フィリピの信徒達にも、党派心や虚栄があったのでしょうか。

[Ref] 1Cor 3:3 相変わらず肉の人だからです。お互いの間にねたみや争いが絶えない以上、あなたがたは肉の人であり、ただの人として歩んでいる、ということになりはしませんか。

[DQ] 党派心や虚栄は、なぜいけないのでしょうか。

[DQ] 党派心や虚栄の解決策はなになのでしょう。

[Ref] 5 キリスト・イエスにあっていただいているのと同じ思いを、あなたがたの間でも互に生かしなさい。

[DQ] 「自分のことばかりでなく」とあるように、自分のことを考えることも、否定していないようですが、なにを指し示しているのでしょうか。

[佐竹明] 利己心：神が何か事に際して、相手の側ではなく、自分の側につくことを欲する姿勢。虚栄心：自分が神と人特に特別に認められることを願い求める生き方。どちらも、自分に絶望していない。

[DQ] 3,4節で、パウロはなにを勧められていますか。What does Paul recommend? (vs3,4)What does Paul recommend? (vs3,4)

[A] 他者との能力などの比較によって、自分よりも優れたものとするのではない。神様が愛しておられる、その価値に於いて、神様がたいせつにしているひとをたいせつにする。たいせつなかたにとってのたいせつな人だから。変なやつで、問題が多くでも、実は、そんな自分をも、かみさまは、たいせつにしてくださっているのだから。

- ここまでの箇所（1章1節から2章4節）で、パウロが、一番気がかりなことは、何で、何を、「本当に重要なこと」（10）として、伝えようとしているのでしょうか。What do you think is Paul's concern and his central message to discern what is best?

[Ref] 9 わたしは、こう祈ります。知る力と見抜く力とを身に着けて、あなたがたの愛がますます豊かになり、10 本当に重要なことを見分けられるように。そして、キリストの日に備えて、清い者、とがめられるところのない者となり、11 イエス・キリストによって与えられる義の実をあふれるほどに受けて、神の栄光と誉れとをたたえることができるように。

[Ref] 9 And this is my prayer: that your love may abound more and more in knowledge and depth of insight, 10 so that you may be able to discern what is best and may be pure and blameless for the day of Christ, 11 filled with the fruit of righteousness that comes through Jesus Christ—to the glory and praise of God.

[DQ] フィリピの信徒達に特有の問題でしょうか。普遍的な課題でしょうか。

聖書の会の今後について

2020.1.13 朝日朝刊「売り場」は消えるのか イオン社長・岡田元也さん 一極端な話、将来、店という「売り場」は消えるのですか。「消えはしませんが、ネットにはない、人と人の顔を合わせた結びつきの場になる必要があります。ショッピングセンターなら、街というか、コミュニティーの担い手になる。役所の出張所を置く程度ではだめで、住民同士が支え合えるような場所にしなければいけません。地方や郊外には自然はあるが、なかなか文化活動の舞台も少ない。これからの店はそういう受け皿になる必要があります」